

会 議 名	令和2年 3月度 照山会 例会議事録		
作 成 者	岸上 光一郎	司 会 者	野中 健雄
開 催 日 時	令和2年 3月14日(土)	開 催 場 所	空海堂
出 席 者	野中健雄 井口雄介 岩木将洋 岩本晋長 江上信介 小野博史 加行諒平 岸上光一郎 栗田裕章 首藤誉幸 東 祐太 堀 喬善 吉村隆明 オブザーバー(山崎 崇弘)  <u>ゲスト</u> 慶賛会会長：佐藤 公昭 慶賛会副会長：江上 敬司郎 慶賛会演芸担当：安藤 善章 今山大師住職：野中 玄雄 合計( 18 )名		

【 敬称略 】

【 会長挨拶 】

本日の例会は照山会メンバーをはじめ、慶賛会のゲスト4名にも参加を頂いている。大師祭の運営について、演芸の担当などを含め幅広く協議をしたい。

【 慶賛会・佐藤会長より 】

慶賛会も照山会も目標は「お大師さん」を成功に導くこと。  
ベテランと若手が一緒になって、意義ある大師祭になるようにしたい。

【 野中 玄雄 住職より 】

本日、照山会の例会に初めて参加したが、理念を唱和するなど頼もしく思っている。

先日の合同会議にて、大師祭は(コロナウイルスの影響はあるが)予定通り開催すると決定した。内容などは状況を見極めて行きたい。危機管理としては、初めから催しのスケールを落とすのはいけない。本日の記者会見で安倍首相も「グラウンドで遊んでよい」と発表していたが(大師祭も屋外での開催なので)延岡市でコロナウイルスの感染者が出ても開催する。そのために最低やるべきことを決めていきたい。やめるのは直前でもよい。今からやめることを前提にするのはいけない。

コロナウイルスは「八百万(やおよろず)の神」のひとつと考えている。生き物は他者へメッセージを送っている。それに耳を傾けるのが弘法大師の教え。コロナウイルスの拡散は、地球の悲鳴ではないか。アマゾンの密林破壊、地球温暖化の進行による東京オリンピックのマラソンが札幌開催など…。行き過ぎた商業主義が顕著になっているのではないか。お大師さんを拝むことで、コロナの魂を通じ「山を照らせる」のではないか。

これから30日間、お大師さん開催に関しては異議も出ると思う。パレード・のぼりざる物産展は中止かもしれないが、明るい大師祭になるようにしたい。

【 協 議 内 容 】

No,	事項	内 容
1	演芸場の運営について	<p><u>野中 健雄 会長より</u>            長年、慶賛会の安藤さんが司会を含む演芸担当、江上さんが音響を担当されてきた。            今年から（100%ではないが）照山会が担当することになった。18日19日のシフトを踏まえて役割を決めたい。</p> <p><u>安藤さんより</u>            30年近く演芸を担当している。昔はプログラムがなかったが、演芸が途切れると大師像周辺のお客さんが自然と少なくなったため、現在はある程度タイムスケジュールを組んで運営をしている。            これまで「目くばり、気くばり、おもいやり」の気持ちを強く持って担当してきた。            歌う人、聞く人、座る人、テントの内外など、常に目を光らせて進行することが大切だと思う（パレード終了後は子供が多いので、臨機応変に対応するなど）。</p> <p><u>江上さんより</u>            歌いたい参加者が沢山いるので、まずは照山会として「当日の」受付をしてもらいたい。            「事前の」受付は木村仏具で行い、副住職がタイムスケジュールを作成、当日の受付を行い、音響スタッフさんと取り次ぎをし、司会を行うのが大まかな流れ。            いまのところステージの設営はこれまでの担当で行うが、照山会でこれからの演芸場を守ってもらいたいと思う。            歌が途切れたらどうするか、場つなぎをはじめ「楽しんでやろう」との気持ちが大切。土・日曜日、それぞれ最低4人くらいで担当してもらいたい。</p> <p><b>結論</b> 野中会長より            演芸場の担当や段取りは、なるべく早めに決めていきたい。            小取りや楽屋など、初めと終わりの見えない役割も大切。            演芸や屋台、本堂の法要のサポートなどは照山会でも力になれると思う。今日の安藤さんと江上さんの話をもとに、照山会として取り組んでいきたい。</p>

## 【各委員会報告・その他】

井口さんより：「おせっ隊」について

おせっ隊とは、延岡星雲高校から大師祭に参加しているボランティアスタッフ。2日間で約50名が参加し、今年で5回目になる。

現在、学校は休校中だが（ボランティア参加は）中止せず、生徒の意思を尊重させたいと校長先生がおっしゃっていた。学校としては生徒が参加した際の対策を指導したいとのこと。

学生スタッフは慣れないことが多いと思うが、みなさんからもサポートをお願いしたい。

会長より

- ・採燈護摩供法要のライブ配信について

昨今（外出もままならず気分が沈んでしまう）「コロナ疲れ」が「コロナうつ」も多いと聞く。今年の採燈護摩供法要はYou Tubeなどインターネットでライブ配信を検討している。

少しでも不安な人が安心できるよう、首藤さんを筆頭に企画したいと考えている。

- ・LINEスタンプについて

完成したので、随時公表します。

- ・照山会の参拝旅行について

10/24（土）～25（日）の予定。

栗田さんより

4月より恒富町に自立支援型デイサービス施設「デイサービス栗の木」を開設することになった。

自立支援とは「自分でお風呂に入るためには足をきたえる」など、本人らしく自宅で健やかに過ごせるよう訓練をすること。

何かあれば、気軽に問い合わせをしてもらいたい。

新会員：堀 番善（たかよし）さん（夕刊デイリー）より

まだまだ分からないことが多いが、精一杯頑張るのでよろしくお願いします。

→事務連絡係の担当。

オブザーバー：山崎 崇弘さん（山崎自動車）

→会長より：正式入会后、改めてあいさつしてもらいたい。

## 【懇親会】

あり

## 【次回開催予定】

例会：5月9日（土） 予定